



出前講座事業スタート

行政、地域、クラブに講師を派遣

県連協は行政や地域、各クラブの研修に講師を派遣する出前講座事業を実施します。テーマについては6テーマを設定していますが、対応できる範囲で相談に応じます。申込方法、費用、講師については県連協のホームページに掲載しています。指導員の資質向上研修や、保護者会の勉強会など、よりよい学童保育づくりにお役立てください。

県連出前講座

市町村・地域・学童保育クラブなどの研修会に県連協が講師を派遣します

テーマ

学童保育とは ～ 生活づくり編 ～	子どもが学童保育を「安心できる毎日の生活の場」としてみずから進んで通いつづけられるように、日々の生活をともにしながら保育を行うことが求められています。私たちは、子ども・指導員・保護者がともに行う「子ども一人ひとりと、子どもたちの生活内容を豊かにするための継続的な営み」を、「生活づくり」と呼んで大切にしています
学童保育とは ～ あそび編 ～	学童保育に通う子どもたちは、仲間たちや指導員との日々のかかわりのなかで、遊びを中心とした主体的な生活をおくっています。遊びの中での経験は成長に欠かせません。私たち指導員はこの“遊び”にどうかかわっていければいいでしょう
学童保育とは ～ 指導員のチームワーク編 ～	学童保育では、子どもたちが同時に多様な活動を行います。遊び、宿題、トラブル対応などを一人で見るのは困難であり、複数の指導員が協力することで安全に見守ることができます
保護者会の活性化	保護者会は、一人ひとりの保護者が学童保育のことをより深く知る場であり、子どもたちにとって、より良い学童保育をつくる基盤となるものです。保護者会の役割や意義を学び、多くの保護者に参画してもらえる保護者会を目指していきましょう
運営課題について	学童保育には様々な運営課題があります。個別の課題を聞き取りしながら、県内外のクラブの事例などを紹介します。個々のクラブでは目の前の課題への対応で精一杯になりがちです。全国的な情勢や制度など、課題の背景を知り、他のクラブの実例から解決の糸口を見い出していきましょう
学童保育の制度解説	学童保育の制度は複雑で読み解きが難しい事業もあります。制度内容を理解し、委託料の算定根拠を把握することで、施設環境の充実や職員の適正配置などにつなげることができます。制度を知り、子どもたちの生活を充実させていきましょう

※上のテーマを参考にしながら、他にご要望がありましたらご相談ください。